

第9回

防災活動事例発表会

【日時】 平成29年3月4日（土曜日）
午後1時30分～午後4時

【会場】 リリックホール シアター

【主催】 中越市民防災安全士会
（公社）中越防災安全推進機構
長岡市危機管理防災本部

【共催】 長岡市社会福祉協議会

第9回防災活動事例発表会 プログラム

1 主催者挨拶

中越市民防災安全士会 会長 岸 和義

2 地域コミュニティの力を生かした防災体制の構築の事例発表（30分）

三島地域 上岩井町内会地域活動部 元井 庄平 様〈資料 P1～11〉

3 「自主防災活動の難しさをどう乗り越えるか」のパネルトーク（45分）

・パネリスト

三島地域 上岩井町内会地域活動部 元井 庄平 様

元井 悦夫 様

長岡地域 表町1-1自主防災会 小林 俊晴 様〈資料 P13〉

長岡地域 要町（上町）自主防災会 盛澤 文雄 様〈資料 P14〉

長岡市危機管理防災本部

・コーディネーター

（公社）中越防災安全推進機構 地域防災力センター

マネージャー 河内 毅

4 防災活動に関する情報提供について（30分）

・長岡市危機管理防災本部〈資料 P15〉

・（公社）中越防災安全推進機構〈資料 P17～19〉

・中越市民防災安全士会〈資料 P21～32〉

5 閉会挨拶

長岡市危機管理防災本部 危機管理防災担当課長 高野 徹也

「防災活動事例発表会」（発表骨子）

平成29年3月4日 上岩井町内会 地域活動部

【上岩井地域】の紹介

旧三島町：主な催し 夏「全日本丸太早切選手権大会」 秋「越後みしま竹あかり街道」

上岩井：三島支所・日帰り温泉「喜芳世帯120⇒336世帯 新旧住民

【平成28年度の自主防災活動計画】

主に避難行動要支援者対策に取り組む

4月、春の町内会総会で提案

- ・世帯調査と併せて「避難行動要支援者」登録申請受付

- ・拡大班長会議の前段に「防災講演会」

【避難行動個別支援計画づくり】（マニュアル作成）

- ・赤十字奉仕団、社協地域の茶の間のボランティアさんと協働

【要支援者宅への訪問/聞き取り】

- ・自主防災会会長（町内会区長）、民生・児童委員、地域活動部長の3名同行

- ・「支援を必要とされる方へ」チラシ作成

【防災訓練に「支援者」初参加】

- ・（大雨・土砂災害）避難訓練 “早めに 声掛け 一緒に 避難！”

- ・12月に「支援者慰労・忘年会」開催

- ・今後も、年3回の支援者会議を設定し活動予定（3・8・12月：慰労忘年会）

【平成23～27年度の自主防災会活動】

長岡平野西縁断層帯 マグニチュード8.1 震度7の直下型の恐れ

23年度 ・家具転倒防止アンケート実施

- ・家具転倒防止対策支援（町内建築家ボランティア参加）

24年度 ・防災調査実施（世帯調査よ災害時要援護者） ・毛布担架と搬送訓練

25年度 ・平日日中防災訓練

保育園・小学校：一斉メールで情報提供、中学は到着いたら帰宅

26年度 ・声掛け避難の徹底と安否確認（行方不明世帯を特定）

27年度 ・長岡市広域防災訓練参加

【町内会運営上の問題点】

問題点① すべての役員が1年交代

問題点② 住民同士の交流

平成22年自主防災会活動の活性化に向けて「審議委員会」が設置され、議論が進む

- ・臨時総会・町内別説明会開催等丁寧かつ熱心な話し合い

【地域活動部発足】

（結論） いいことのようなのでやってみなはれ！

町内会の内部組織 任期は2年以上 部員手当は年間3千円 現在13名

【「雪ほたる」と「あじさい」】が同時進行

【雪ほたるで新年を迎えよう！】

平成21年、13名が会費¥1,000円を出し合い実行委員会でスタート

幻想的な雰囲気の中で心新たに新年を迎えたい！

【「あじさい神社」づくり】 新しい名所をつくろう！

- ・各家庭に挿し木を要請、翌春持ち寄り植えよう！呼びかけ

⇒56名 256本の提供申込

「防災活動事例発表会」（発表骨子）

【上岩井ふる里づくりスタート】

≪活動スローガン≫

【地域力をアップして、安全・安心な上岩井をつくろう！】

【上岩井ふる里づくりを楽しもう！】

・・・⇒ 心ゆたかな安心できる上岩井

【上岩井ふる里づくり「生かそう資源&財産」】作成・配布

- ・ 町内企業・お店から広告料をいただき作成費用に充てた
- ・ 作ってビックリ＝素晴らしい町内再発見（歴史 史跡 自然 人・・・）
- ・ このマップがキッカケとなり「ふる里づくり」が急展開
- ・ 基本ステージとして「散策6コース」を設定し、順次整備を協働作業で行おう！

【拡大班長会議スタート】

- ・ 町内会の全ての役員・班長、町内の地域委員、趣味の会、ボランティア団体、等々
- ・ 春の総決起大会的な飲み会になれば！以降、毎年開催 90名に呼びかけ65名参加
- ・ このメンバーが運動の核、点から線 線から面へ交流を広げ「地域力アップ」を図りたい

【上岩井だより】 町内会の広報誌

【柏崎松美町「災害に強いまちづくりをめざして！」講演会開催】

【上岩井「ふる里散策マップ」看板4カ所設置】

【上岩井 歩こう！知ろう！楽しもう！】上岩井紹介散策マップ 作成・配布

- ・ 脇野町小学校へ提供 ⇒ 3年生「総合的な学習の時間」で交流始まる

【上岩井見どころワンポイントガイド】作成・配布

【ブナ林整備『ブナ林・カタクリ散策コース整備』

【ブナ林コンサート】

【街路花壇「日々草450本」】

【保育園「ぶどう狩り」】

【脇野町小学校3年生「みしまの宝ものをさがそう！」】

【事業の記録「上岩井 ふる里づくりの記録」作成・全戸配布】

【イベント&協働作業カレンダー】作成・配布

【上岩井ふるさとウォーキング】

【気ままに開催】

【「ふる里づくり」活動経過】

はじめの一步

楽しく活動

自主防災の運営委員兼務

【今後の方向】 新年度に向けて今考えている事

【最後に一言】

要支援者宅への訪問/聞き取り



町内会区長、民生・児童委員、地域活動部長の3名で訪問
要支援者：53名 ⇒ 20名に決定

防災訓練に「支援者」初参加

< 「支援者会議」開催で支援者間の交流・連帯 >
・3回/年の支援者会議を設定して活動予定

< かねてからの懸案にも対応 >
①防災行政無線の設置調査実施と設置勧奨
②避難訓練に初めてアパート世帯へ参加呼びかけ

取組のキッカケ=前年度の防災活動事例発表会に出席
---- 「避難行動要支援者??」

平成23~28年度の自主防災活動

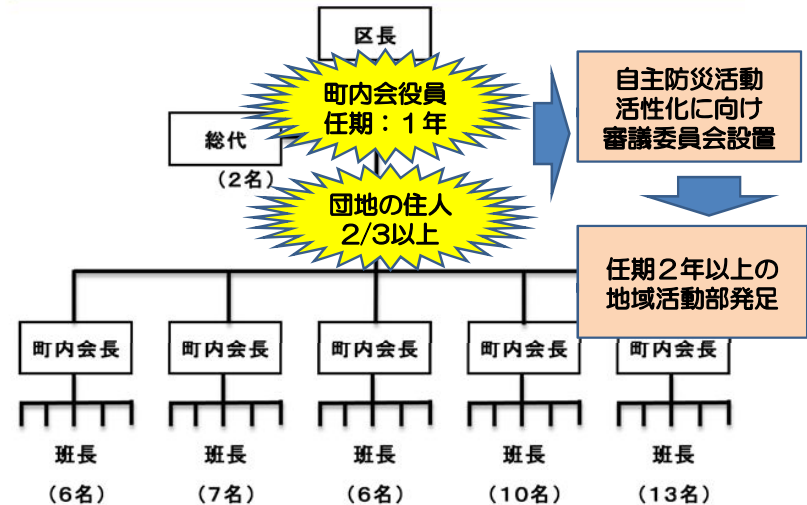
上岩井は、長岡平野西縁断層帯に位置、
マグニチュード8.1 震度7の直下型の恐れ

項目	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
家具転倒防止アンケート実施 家具転倒防止対策支援	★						
防災調査 毛布担架の作り方、搬送訓練		★					
平日日中の防災訓練				★			

< 何故、継続した活動ができたか? >

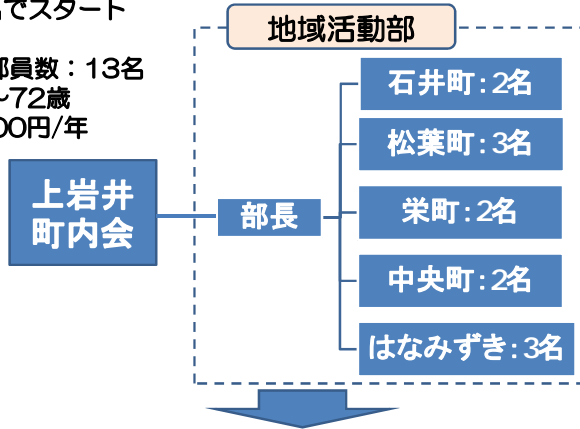
- ①地域活動部が存在し、平成23年から継続した活動がある
- ②長岡平野西縁断層帯の存在と危機感
- ③我々は素人、専門家に支援していただいた

町内会運営上の問題点



地域活動部発足

- 平成23年、6名でスタート
- 平成28年度の部員数：13名
- 年齢層：60歳～72歳
- 活動手当：3,000円/年



同時進行で、「雪ほたる」と「あじさい」がスタート

「雪ほたる」と「あじさい」

雪ほたる

- 平成21年、13名が会費1,000円を出し合い
実行委員会方式でスタート
- 小さな雪洞にキャンドルを灯す
⇒ “幻想テキ〜” “うわーキレイ”
- 家庭用廃油 ⇒ 使用済みローソクでエコキャンドル作成

あじさい

- 平成22年、審議委員会で「あじさい神社づくり」提案
⇒ 「あじさいプロジェクト」発足
- 各家庭の挿し木を持ち寄り植える ⇒ 56名 256本の提供
- 管理：冬囲い撤去、草取り、花後剪定、本剪定、冬囲い

雪ほたるで新年を迎えよう



「あじさい神社」づくり



- かつて、桜が綺麗だった参道にアジサイを植えよう
- 町内のみんなで「新しい名所をつくろう！」と呼びかけ

< これらの活動と地域活動部の発足 ⇒ 現在の「活動スタイル」 >

- ① 近所に仲間がいた
- ② お金をかけないで、今あるものだけで出来た

上岩井ふる里づくりスタート

経緯

- ①平成23年に町内会3役に就任
⇒ 「ふる里づくり」と「町内会運営」計画・立案
- ②「これで10年遊べる！」---この一言が“決めて”
- ③柏崎松美町の関矢様宅へ伺い勉強させていただく
「夢プラン」「実行委員会方式」

活動スローガン

回覧、配布文書に必ず記載

- ①「地域力をアップして、安全・安心な上岩井をつくろう！」
- ②「上岩井ふる里づくりを楽しもう！」

⇒ **心ゆたかな安心できる上岩井**

上岩井ふる里づくり「生かそう資源&財産」

拡大班長会議スタート

参加者

- (1) 区長、総代 (2) 町内会長 (3) 班長 (4) 監事
- (5) 地域活動部員 (6) 神社管理人 (7) 農家組合役員
- (8) 民生・児童委員 (9) 小学PTA (10) 三島地域委員
- (11) 公民館振興委員 (12) スポーツ推進委員 (13) 消防団
- (14) 赤十字奉仕団 (15) 食生活改善推進委員
- (16) 配食サービス(調理) (17) 配食サービス(配達)
- (18) ふれあい会 (19) 上岩井友遊会 (20) おもしろ南瓜
- (21) あじさいプロジェクト (22) 雪ほたる実行委員会
- (23) 歌謡愛好会 (24) かたくり会 (25) 三島かたくり太鼓

交流を広げる

このメンバーが運動の核、点から線、線から面へ交流を広げる
⇒ **地域力アップ**

上岩井だより

町内会の広報誌



第1号 (H23年5月発行)



第34号 (H28年12月発行)

講演会開催

テーマ：災害に強いまちづくりをめざして！



「ふる里散策マップ」看板設置

町内4ヶ所に案内看板設置



上岩井 歩こう! 知ろう! 楽しもう!



上岩井見どころワンポイントガイド



- ・長岡市コミュニティ事業助成金
- ・ながおか市民協働センター「市民活動推進事業補助金」

ブナ林整備



カタクリ鑑賞会



白いカタクリ



ブナ林コンサート

残念ながら枝の落下・倒木の危険がありブナ林から撤退



- 町内の住人が演奏に参加
- 3年間で6回開催
- 最高で220名の参加

街路花壇（日々草450本）



保育園「ぶどう狩り」



町内の住人所有
のぶどう園

小学生「みしまの宝物をさがそう」



「田口家のブナ林」の魅力と効用を新発見！人と人との出会いの場であり、その人達を幸せにする素敵な場所でした。

上岩井ふる里づくりの記録



初めての「ブナ林ミニコンサート」会場：田口家のブナ林 平成25年6月29日(土)

上岩井ふる里づくりの記録

期間：平成22～25年度 上岩井町内会

イベント&協働作業カレンダー

～見える所にご活用ください～

平成28年度 上岩井「イベント&協働作業」カレンダー
～上岩井では年間を通して様々な活動があります。あなたの参加をお待ちしています！～

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			○春季大祭・子供みこし (5/14土)									
				○三島祭り・子供みこし (8/16土)								
				○体育祭 (9/25日)								
				○歌合会 (10/2日)								
				○防災訓練 (10/16日)								
			○クリーン作戦 (4/23土)									
				○環境保全活動 (7/3日)								
								○クリーン作戦 (10/23日)				
			○4月22日	○7月22日	○10月28日	○1月27日						
			○5月27日	○8月25日	○11月26日	○2月24日						
			○6月24日	○9月23日	○12月16日	○3月24日						
			○歌謡愛好会発表会 (6/14土)									
			○友誼会春の集行 (6/14・15)									
				○友誼会秋の集行 (10/)								
				○おもしろさばや大発表会 (9/18・19)								
			○雨い重立 (6/26土)									
			○草取り (6/11土)									
			○花後剪定 (8/4木)									
			○剪定2回目 (9/15木)									
			○名所づくり懇話会 (11/23水)									
			○作業準備作業 (6/2木)									
			○日本軍定礎 (6/5日)									
			○草取り (8/6土早朝6:30～)									
				○エコキャンダルづくり (11/17木)								
				○雪割づくり・点灯 (大晦日)								

【上岩井ふれあい会】 代表：五十嵐 藤五 その時開催。どなたでも自由にセンターへお越し下さい。ボランティアの方も歓迎！
【上岩井友誼会】 代表：五十嵐 藤五 会員募集中；65歳以上の方 執行は会員以外の方も大歓迎！
【上岩井おもしろ重立委員会】 代表：小林 藤夫 平成17年から開設と大発表会開催 巨大重立・総行開催も 会員募集中！
【上岩井歌謡愛好会】 代表：中野 清 歌・踊り・演劇の愛好会 定期練習 ストップ3年制は出席義務も 会員募集中！

上岩井ふる里ウォーキング



町内名所巡り



終了後の昼食会

気ままに開催



南極の氷で乾杯



カモ汁で一杯



小木ノ城登山と豚汁



枝豆まつり

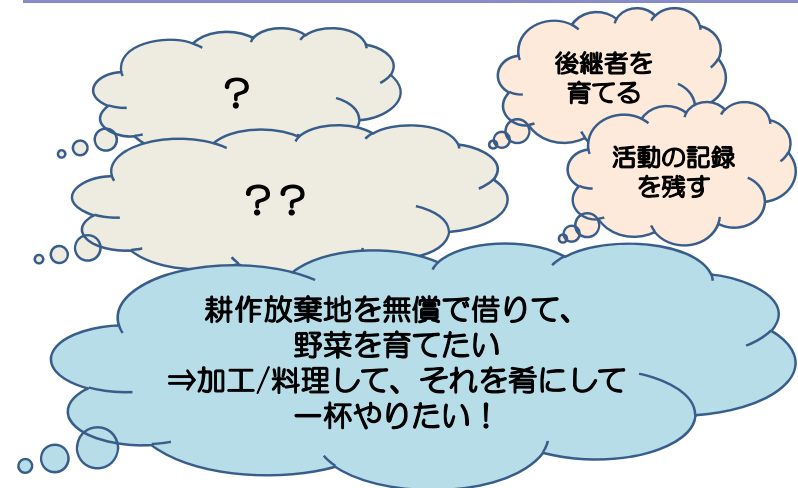


コシアブラで一杯

「ふる里づくり」活動経過

	項目	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
上 岩 井 づ く り (仲 間)	雪ほたる	[Progress bar]							
	あじさい神社	[Progress bar]							
	街路花壇	[Progress bar]							
	ブナ林整備	[Progress bar]							
パ ン フ ・ 記 録 ・ 広 報	保育園との交流 (小学生との交流)	[Progress bar]							
	「上岩井ふる里づくり」	[Progress bar]							
		<p>ふる里づくり活動により 住民同士が顔の見える関係に (防災カアップ)</p> <p>三島支所、ながおか市民協働センター 互尊文庫、柏崎松美町、長岡鉢伏町 三島地域各町内会、小学校、保育園 町内会の住民/各団体/役員経験者 *ご協力ありがとうございました</p>							
	「上岩井だより」	[Progress bar]							

今後の方向



最後に一言

ごく普通の自主防災会が、今まで継続して活動できたのは、
“地域活動部”の存在が大きい！
最初の一步を踏み出し、人との出会いから発展してきた。
活動の内容もスタイルも様々である。
上岩井の経験がみなさんのお役に立てれば幸いです。

ご清聴ありがとうございました

平成29年3月4日（土）
上岩井町内会 地域活動部

表町1-1



表町1-1自主防の基本情報

- 戸数:103戸
- 防災会:町内会とは別組織
- リーダー:町内会長とは別
- 年間活動
 - 7月:洪水時の避難方法
 - 9月:防災訓練・BBQ
などを実施
- 参加人数:40~50名
- 活動目的:
『顔の見える近所付き合い』

要町(上町)



要町(上町)自主防の基本情報

- 戸数:86戸(一部事業所)
※ その他、アパート82戸
- 防災会:町内会と同一組織
- リーダー:町内会長が兼務
- 年間活動
9～10月に座学、実技、懇親会
などを実施
- 参加人数:25～35名
- 活動目的:
『自助と共助(向こう三軒両隣)
を大切に』

長岡市からのお知らせ

災害時に必要な自助・共助の力を育てるとともに、自主防災会の活動の活発化を促し、地域防災力の強化を図るため、様々な防災関係機関と連携し支援を行います。

① 自主防災会活動報償金の支給

自主防災会が防災活動を実施した場合、年度内1回に限り、報償金を支給します。

- ・ 世帯数に応じて15,000円～37,500円を支給
- ・ 報告書による申請を受け付けた場合のみ支給（活動の内容が分かる写真も必要）

② 自主防災会育成補助金

自主防災会で整備する防災資機材に対する補助金制度があります。

- ・ 対象：過去に中越大震災復興基金やコミュニティ助成事業を活用して、防災資機材を整備していない団体
- ・ 対象となる防災資機材：防災倉庫、発電機、テント等災害時に必要なもの
※ 備蓄食料や医薬品などの消耗品は対象外
- ・ 補助金額：購入経費の4分の3を補助（ただし、800,000円（予定）が上限）
平成28年度は10団体から活用いただき、本制度は29年度も継続して実施予定です。

③ 中越市民防災安全大学開催の支援

高い防災意識と防災知識を持った市民の増加を目的とした中越市民防災安全大学の開催を支援しています。

- ・ 卒業生は中越市民防災安全士に認定
- ・ 平成18年度から開講し、541人の中越市民防災安全士が誕生
- ・ 平成29年度は、より多くの方が受講しやすいような開催時期、内容を検討
- ・ 自主防災会から安全大学を受講する方がいる場合は、受講者1名につき8,000円（予定）を自主防災会活動報償金に加算

④ 自主防災活動アドバイザーの派遣

地域の方と共に考えながら課題や活動のレベルに合わせたアドバイスを行います。

[実施例]

- ・ 防災訓練実施に向けたワークショップ
- ・ 平日日中における水害対応ワークショップ
- ・ 地域防災スペシャリスト（仮称）による災害食講座（パッキング）など

⑤ 「防災よろず相談」の支援

長岡での防災リーダーである中越市民防災安全士会が無料で行っている「防災よろず相談」を支援しています。

(公社)中越防災安全推進機構の取組み
中越市民防災安全大学
防災アドバイザー派遣制度

(公社)中越防災安全推進機構
地域防災力センター

中越市民防災安全大学とは

中越地震の経験・知見を共有・伝承し、地域防災リーダーを育成するためにH18年に開校された。

防災専門家、行政等の実務担当者、市民活動団体等の講師により、専門的な知識や災害時に役立つノウハウの指導が行われており、約500人が卒業している。

また、安全大学を修了すると防災士の受験資格を得ることが出来る。

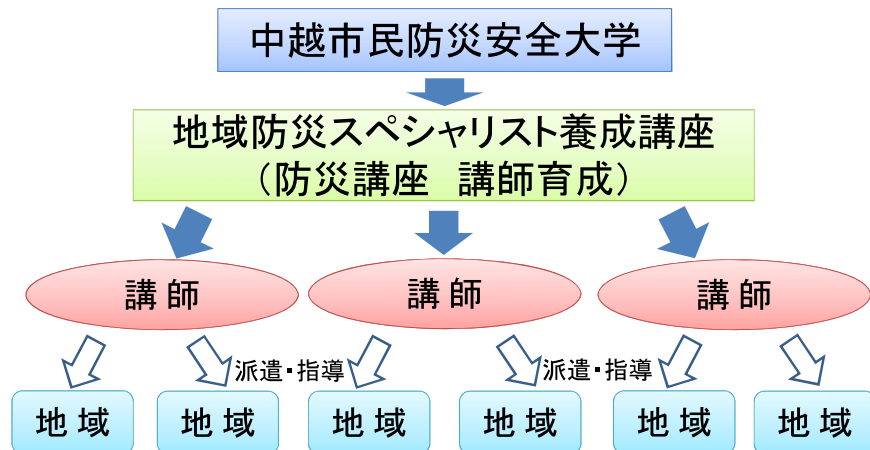
中越市民防災安全大学の講義内容

- 土砂災害や水害・地震への対策
- 災害時の避難行動
- 災害時の行動・対応(生活再建・災害ボランティア)
- 避難所運営ワークショップ
- 普通救命講習
- 中越大震災を知る
- 災害時の情報発信など

5日間 20講座



地域防災スペシャリスト(仮称)養成講座



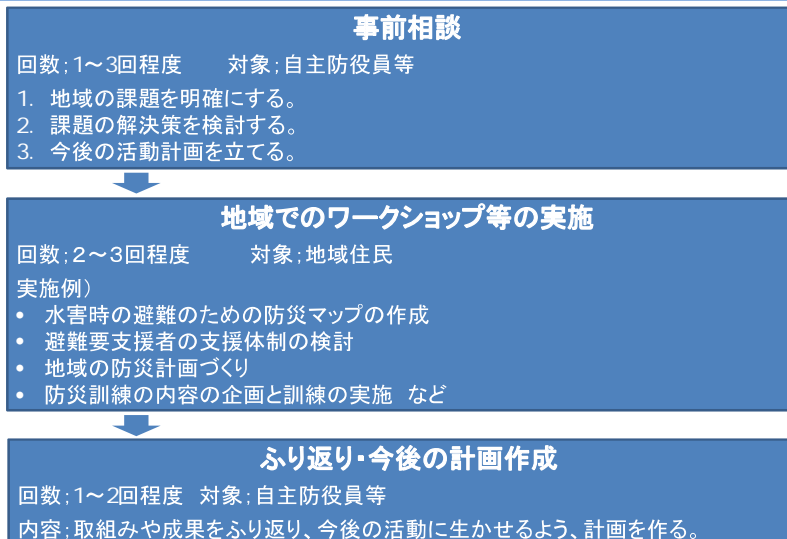
平成28年度は地域や学校などで
「災害食」の指導を行う講師候補が9名誕生
↓
次年度は、皆さんの地域の防災訓練などで
講座を行う予定

自主防災活動アドバイザー派遣とは

自主防災活動アドバイザーを派遣し、地域の課題や活動のレベルに合わせたアドバイスをを行います。

ワークショップ(参加型の会議)を通して、住民の防災意識啓発や地域防災の課題の明確化、防災活動計画づくりなど **地域主体の防災活動** を支援します。

自主防災活動アドバイザー派遣の流れ



防災マップ作成ワークショップ

防災マップづくりを通して、地域の危険箇所の把握や避難場所、避難経路、避難のタイミングなどの確認を行います。



平日日中の防災訓練

平日日中に災害が発生した際に、どのような課題が発生し、その課題にどのように対応したらよいかを地域の皆さんと考えます。



クロスロード

災害時に発生し得る二者択一の問題を考えてもらうことで、住民の防災意識の向上と家庭や地域で取り組むべき課題を明らかにする。



視察・研修受入れ

長岡震災アーカイブセンターで中越地震の復旧や復興について学べるほか、その他様々な研修を受けることも可能です。



まず、先回のアンケートの結果です



先回は、中越大震災10周年ということもあり、「その時の避難所の運営は？」という共通テーマで行政の視点、学校、地域の視点から取り組みを紹介してもらいました。

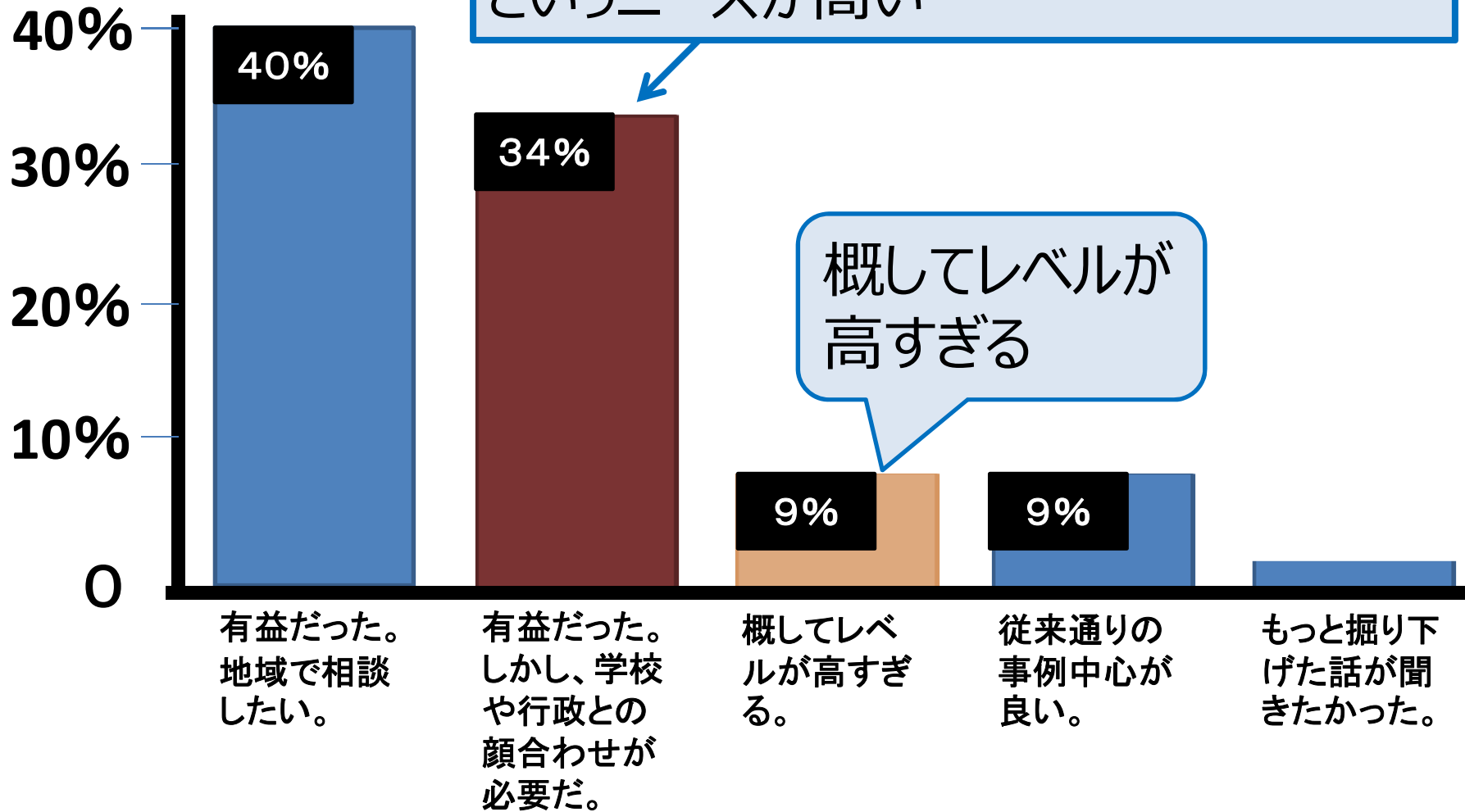
平成29年3月4日 中越市民防災安全士会 会長 岸 和義

第8回(前回)の発表を聞いた印象は？

A	災害風化防止、避難所運営への注目と言う点では有効であった。今回の情報を地域に持ち帰り、避難所の運営について関係者と協議する様にしたい。	78 (40.4%)
B	今回の発表は自分にとって有益だった。しかし、地域にこの情報を持ち帰っても行政の考え方や学校の職員との話し合いなど会合を持たない限り前進することが難しい	67 (34.4%)
C	事例発表の内容は様々であったが、概して「レベルが高い」内容が多く、自分たちの町内にとっては手が届かない内容に思える	17 (8.7%)
D	体験内容が時間のせいか中身が貧弱な面もあった。もっと掘り下げた内容が聞きたい	3 (1.5%)
E	従来通り、「我が町の自主防災会の活動事例」を聞きたかった	17 (8.7%)
F その他	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災の立上げの具体的事例が聞きたかった。 ・住民の70%がアパート、どうやって意識を持ってもらうかが課題 ・学校との連携、事前の打ち合わせの必要性を感じた ・若者、女性の参加が欲しい、同意識づけするかがカギ ・…………ほか 	13 (6.7%)

グラフ化すると

有益だが、学校や行政との顔合わせを、
というニーズが高い

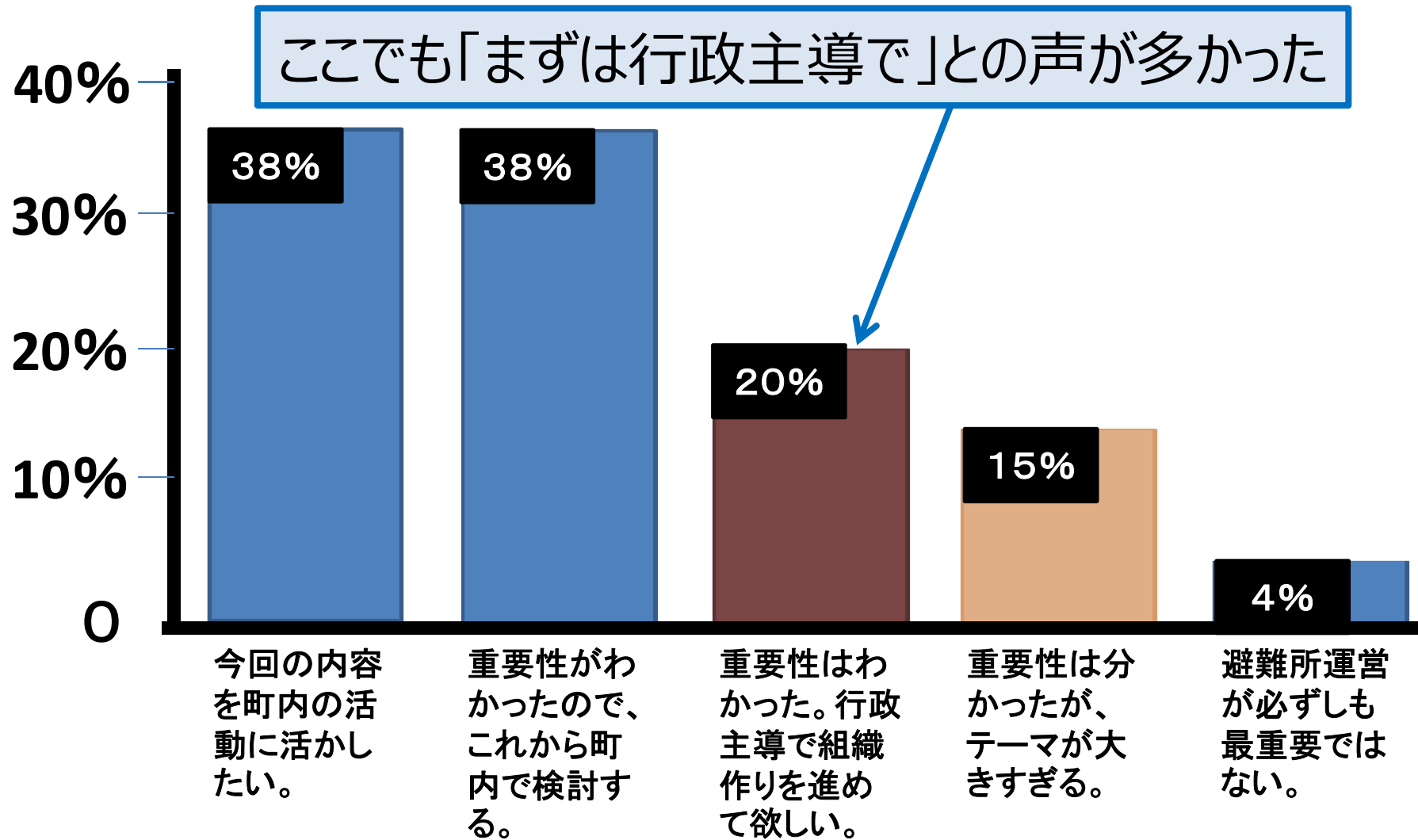


概してレベルが
高すぎる

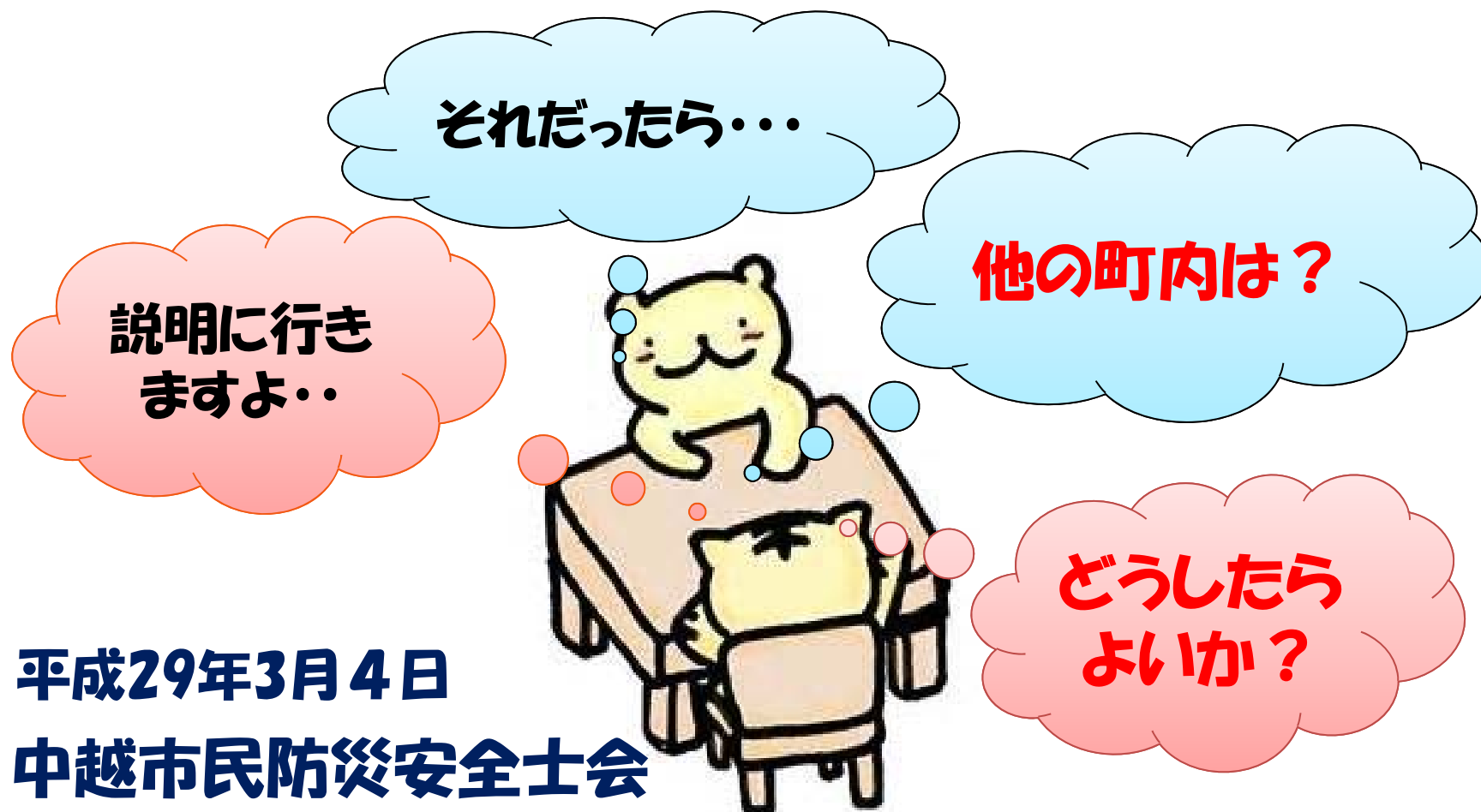
避難所運営についてどんな思いを？

A	既に避難所運営の活動を始めているので今回の内容を参考にしたい	21 (37.6%)
B	避難所運営の準備を進めているのでそれを加速したい	11 (5.9%)
C	避難所運営の準備は大切と思うので、自主防災会で相談し前に進めたい	70 (37.6%)
D	避難所運営の準備は大切と思うので、行政で三者の顔合わせなどきっかけを用意してほしい	37 (19.9%)
E	避難所運営の準備の必要性は感じるがテーマが大きすぎ、直ぐには動けない	27 (14.5%)
F	避難所関係が必ずしも最優先課題とは思わない	8 (4.3%)
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ・指定避難場所が遠い、年寄りとか要支援者は頭が痛い ・書類上の自主防はあるが機能するか不安な状態、避難所運営はその次 ・学校のみが避難所ではなく、地元集会場とかもその機能が必要 ・自主防災会の会長はじめメンバーの任期を伸ばす必要がある ・.....ほか 	12 (6.5%)

グラフ化すると



「防災よろず相談」ご利用下さい



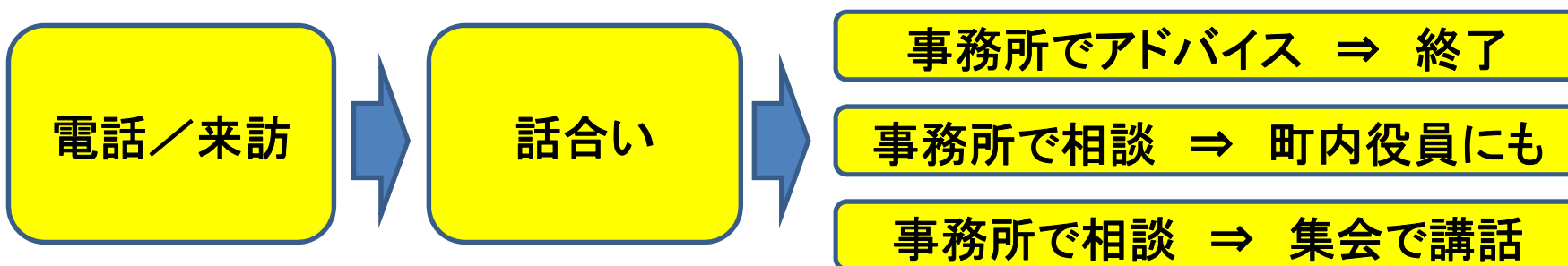
「防災よろず相談」実績

- 平成26年度は15件相談あり
- 平成27年度は17件相談あり
- 平成28年度は27件の相談

- 最近は「何をすれば良いか」の相談や「防災講話依頼」増加。

防災よろず相談の事例(26年度)

時期	相談事項	その後の対応
9月	連合での避難訓練どうあるべき？	町内役員会に出向いて説明
9月	町内の防災意識を高めたい	町内集会に出向きミニ講話実施
9月	洪水について学びたい	町内集会に出向きミニ講話実施
11月	除雪隊を立上げたい	事務所で事例説明し終了
12月	自主防災会立上げにアドバイスを	事務所での説明で終了
12月	安否確認の名簿のありかたは？	事務所で事例紹介し終了
2月	自主防災会の活性化	町内集会に出向きミニ講話実施



防災よろず相談の事例(27年度)

時期	相談事項	その後の対応
4月	防災会立上げ相談	相談で話し合終了
4月	マンネリ打破	町内集会にてミニ講話実施
4月	マンネリ打破	事務所話合で終了
5月	災害食選定	サンプル、業者など調達アドバイス
5月	災害食選定	電話相談で終了
6月	マンネリ打破	事務所話合で終了
6月	活性化相談	事務所話合で終了
9月	災害食相談	調達アドバイスし終了
10月	マンネリ打破	町内集会にてミニ講話実施
12月	情報交換	事務所話合で終了
12月	活性化相談	新旧役員に事例紹介ミニ発表会
2月	災害時の名簿整備	後日実務者からソフト説明、提供
2月	秋のイベント相談	メニュー紹介とイベント支援

年月日	町内、来訪者	内容	区分
4月19日	[Redacted]	8月7日予定の防災訓練メニュー相談	訓練メニュー
20日		8月末の防災訓練のメニュー相談	訓練メニュー
21日		親子防災教室の開催相談	
25日		9月4日の防災訓練の相談	訓練メニュー
27日		9月18日の避難訓練後の講話依頼	防災講話
5月16日		町内班編成変更に伴う相談	
22日		6月19日の防災訓練の相談	訓練メニュー
27日		5月29日の防災訓練後の講話依頼	防災講話
6月1日		9月11日で体育館で訓練計画 アドバイスを	防災訓練指導
<h1>平成28年度は27件</h1>			
21日	[Redacted]	洪水ハザードマップ活用	その他
10月6日		実質休眠状態の防災会をスタートしたい	立上げ
12日		11月の防災訓練として講話を依頼された	防災講話
19日		11月中旬の防災訓練のメニュー相談	訓練メニュー
26日		災害食について教えて欲しい	その他
11月23日		講話を洪水関係に変えて欲しい	防災講話
12月18日		1月下旬の防災訓練の相談	訓練メニュー
1月24日		防災名簿の整備についての相談	名簿
2月15日		どんな活動をしたらよいのか相談したい(後日)	訓練メニュー
3月1日		これから防災会を	

防災よろず相談への対応パターン

- 事務所での相談
 - ・他町内取り組みの紹介
 - ・不活性への対応案提示
- 町内の防災会合に出向き講話
 - ・災害について(昨今の洪水は・・・)
 - ・住民の防災意識を向上させるヒント
- 他町内防災訓練の収録ビデオ紹介
 - ・20分～30分に編集し、解説

ご利用ください / 事務所 ☎0258-77-3918

防災よろず相談のご利用を！



☎0258-77-3918

土日、火曜はお休みです。

長岡市千歳の「長岡消防署」「合同庁舎」に隣接する
「子育ての駅 ぐんぐん」の2階です。